

# チアガールのセンターになるには厳しい特訓がいるらしいのですの漫画の感想レビューに関するアンケート調査結果

## ■アンケート調査概要

調査目的	チアガールのセンターになるには厳しい特訓がいるらしいのですの漫画の感想レビューに関するアンケート調査
調査対象	チアガールのセンターになるには厳しい特訓がいるらしいのですを読んだことのある20代～50代の男女14名
調査期間	2025年5月9日～2025年5月10日 2025年8月27日～2025年8月28日 2026年1月9日～2026年1月10日 2026年4月20日～2026年4月21日
調査方法	インターネット調査
モニター提供元	ランサーズ
データ使用サイト	<a href="https://glucks-web.co.jp/manga-zenkan/tiagarunosentninaruniha/">https://glucks-web.co.jp/manga-zenkan/tiagarunosentninaruniha/</a>

## ■アンケート項目

Q1: 年代と性別を教えてください。

Q2: チアガールのセンターになるには厳しい特訓がいるらしいのですを実際に読んだ評価を5段階で教えてください。

Q3: チアガールのセンターになるには厳しい特訓がいるらしいのですを実際に読んだ感想を教えてください。

Q1: 年代と性別を教えてください。

20代男性	0人
20代女性	0人
30代男性	3人
30代女性	2人
40代男性	4人
40代女性	4人

50代男性	1人
50代女性	0人

Q2:チアガールのセンターになるには厳しい特訓がいるらしいのを実際に読んだ評価を5段階で教えて下さい。

～～作品の5段階評価について～～

★★★★★(とても面白かった):絵・物語・キャラに魅力を感じた。続きがあればぜひ読みたい

★★★★(面白かった):漫画の内容で面白かったり、満足できる要素が一つでもあった。

★★★(普通):面白いとも面白くないとも言えない。

★★(面白くなかった):あまり好きではない描写や要素があった。

★(全く面白くなかった):読んでいて不快・退屈だった。

★★★★★★	5人
★★★★★	8人
★★★★	1人
★★★	0人
★★	0人
★	0人

Q3:チアガールのセンターになるには厳しい特訓がいるらしいのを実際に読んだ感想を教えてください。

チアリーディング部は学園の華で、容姿端麗、恋愛禁止、文武両道など厳しい条件をクリアしなければ入れません。主人公はチアのセンターになるため、特訓と称した数々の試練を乗り越えていきます。その特訓を受ける姿はとても魅力的でドキドキしました。特に最後の特訓は野球部の先輩たちを癒すという試練。私はこのシーンが一番好きです。

この作品のヒロインがとにかく純粋で、チアガールのセンターになるためだったらどんなことでもやろうとする心意気が凄いです。純粋を通り越してちょっとおバカに見える場面もありますが、それも含めてとても可愛いヒロインだと思いました。何よりチアガールの衣装がとても似合っていて、今まで気づかなかったチアガールの良さを認識できました。

ヒロインはチアガールをやっていて、センターを勝ち取るために努力しまくるというシンプルな物語で読みやすかったです。ヒロインが純粋なおかげで、明らかにおかしいトレーニングでも信じてやってしまうところが可愛くて微笑ましかったです。絶対そうはならないでしょとツッコミを入れたい展開もありつつ、最後まで夢中になって楽しめました。

漫画を読んでいて感じたことなんですが、この漫画、主人公が先輩と呼ばれる人に呼び出されて、チアリーダーのセンターになるための特訓を受けるというものなんですが、先輩も主人公と同じ特訓を受けたのであれば、先輩側の特訓内容が気になったというのが正直な感想です。先輩も主人公と同じくらい良い体なので先輩側の顧問の方々や野球部の方々の秘密の特訓内容というものが気になりました。なので、次回の展開としては先輩の特訓内容も見てみたいです。

チアリーディング部で憧れだったセンターになるための審査が、冷静に考えればおかしなことだらけなのに、ある意味とてもピュアな皆藤さんは、あれ？と思うことはあっても、言われるがままに応じてしまうところが良かったです。最初は柔軟を兼ねて手が触れただけ、という偶然か気のせいかにしすぎか？と思わせるような内

容からスタートするため、エスカレートしていてもそれを素直に受け止めてしまうところが可愛かったです。

いわゆるカラーCG集になり、各画像の差分によって物語が展開されていくため、よくある恋愛シミュレーションゲームをプレイしているように楽しめます。

話としてはチアリーディング部の美月が憧れのセンターポジションの推薦を受けるため、体操部やダンス部、野球部の男性から特訓と称した色々な行為を求められるといった流れで、カラーのグラフィックがとても綺麗で十分にドキドキできる内容でした。

最後の自分を特訓に薦めてくれた先輩と共に、「特訓」におぼれるようになってしまったといった終わり方もなかなかよかったです

最後の結末まですべてカラーで描かれているのすごく見やすくドキドキできました。特に足を高く上げているシーンが一番のお気に入りです。足の形がきれいと思わず見惚れてしまいました。こんな特訓があったらしてみたい。

アイドルの世界もですが、チアガールもセンターのポジションをとるには涙ぐましい努力が必要なんですね。って、普通はけっこう早い段階にて、これはおかしいぞとどまるでしょう。言われるがままに特訓を受けて、素直というか流され体質すぎるといふか。それぞれの部活ごとの指導ってのがおもしろい。そりゃみんな癒されることでしょう。

プロポーション抜群でかわいらしくて、こういう子こそがセンターを取るんでしょうね。わざわざ特訓受けなくても彼女ならばすぐにも選ばれそうなものですが、とにかくセンターとなるべく受けたのは各部による特訓。これは特訓ではなくただの欲望です。それを受け入れるなんてなんとあほな。まああほかわいいところもかわいいのですが。

チアガールと言えばの衣装がいい。短いスカートで足を上げれば、それだけで魅力的。なのにさらに布面積が狭まっていく。これを受け入れて、部員たちを全力で癒さなければならぬなんて、チアガールってそれもセンターのポジションってどんなに大変なのでしょう。このおぼかな設定がいいですね。王道だけイラストもかわいいからいい。

アイドルもですがチアガールだってセンターのポジションをとるには血のにじむような努力が必要なのですね。というか、こんなことしなければならぬとなるとセンターなりたくないかも。そりゃやりすぎでしよって感じだけれど、本人はとっても素直。全部受け入れちゃっている。ちょっと心配になっちゃう流されヒロインです。

チアガールの世界ってこんなにハードな内容だったんだなあと驚き。まあ良くなってるだけなんですけどね。特殊な特訓を延々と描いています。特に体操部とのレッスン、さらには野球部との交流。身体を使った肉体的なやり取りで、よりチアガールとして磨かれていく展開がすごく魅力的でした。

なかなか厳しい世界なんだな、チアガールって...と思いました。もちろんフィクション展開多めですけど、応援する側のチアガールがこんなに誠意を込めてご奉仕してくれるとは。きちんとクリアしていかないと1人前にはなれないという厳しさも感じました。特訓の厳しさだけでなく、きちんと満足している表情も伝わってきて感激しました。

戦隊モノ系オトナ漫画が好きな方にもかなり刺さるビジュアルだと思います。チアガールなのですが、戦隊モノっぽいビジュアル感もあってすごく可愛いなあと感じました。王道な男性向け作品です。とにかくチアガールちゃんが健気だしいろいろなことも頑張ってくれるので、応援したくなっちゃいました。見た目だけではなく中身も可愛い子です。

## 漫画全巻の部屋

by (株)グリックス